

## 仕様書

広報部

### 1. 件名

NEDO 事業の成果普及並びに事業利用者拡大に向けた広報戦略策定のための調査

### 2. 目的

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）は、「エネルギー・地球環境問題の解決」や「産業技術力の強化」実現に向けた技術開発の推進を通じて、経済産業行政の一翼を担う、国立研究開発法人である。

自ら研究者を雇うのではなく、技術開発マネジメント機関として、産学官が有する技術力、研究力を最適に組み合わせ、リスクが高い革新的な技術開発、実証を推進してイノベーションを社会実装することで、社会課題の解決や市場創出を目指し活動を実施している。

NEDO がさらに社会課題の解決等に貢献していくためには、NEDO 事業の利用者を拡大させ、研究開発の推進、新たな成果の創出を継続していくことが必要不可欠である。また、各事業から創出された成果の社会実装を促し、その成果から新たなイノベーションが創出されるよう社会に対し、NEDO の活動・成果を認知してもらわなくてはならない。

そこで本調査では、NEDO の活動に対する正しい理解を促し、NEDO 事業の成果普及並びに事業利用者を拡大することを目的として、NEDO が行う情報発信のあり方を検討し、今後取るべき具体的なアクションを明らかにする。

### 3. 内容

本業務では、以下の項目を実施する。なお、実施にあたっては、NEDO との密接な連携の下で行うものとする。

#### （1）現状分析を踏まえた広報手法の検討

NEDO の認知状況をヒアリングや認知度調査等の結果に基づき、本調査の目的を達成するために必要な広報ターゲット洗い出し、そのターゲットごとに適切な広報手法・効果を分析する。さらに、費用対効果、中長期的視点の観点も踏まえつつ、特に近年拡大するデジタルメディア、SNS やインフルエンサー等を活用した新たな手法についてもその効果及び課題も調査する。

※上記（1）にて指定する認知度調査は年度ごとに実施し、その結果を 2021 年 1 月 15 日（金）までに NEDO に報告すること。

(2) 今後取るべき NEDO 広報戦略の策定

(1) の検討、分析を踏まえ、今後の主要なイベントも見据えて、本調査の目的達成に向けた中長期的な情報発信の戦略をまとめるとともに、今後行うべき具体的な情報発信の内容及び計画を検討する。

4. 調査期間

NEDO が指定する日から 2021 年 3 月 15 日 (月)

5. 報告書

提出期限： 2021 年 3 月 15 日 (月)

提出部数：電子媒体 CD-R (PDF ファイル形式) 1 枚

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

6. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会等における報告を依頼することがある。

以上